

土地・地上権WGの今後の検討事項

1. 検討事項

(1) 非償却資産の評価方法について

論点

標準画地の設定方法等、具体の鑑定手法については、各公団が実態に応じて適切な方法によっているか

土地の再調達原価に含まれる補償費等について、各公団が採用しているデフレータ - は何を採用するのか

(2) 道路区域外となるSA・PA資産の評価について

SA・PAについて収益還元価値をどのように評価するのか

2. 今後のすすめ方

第2回土地・地上権WGを6月中旬、第3回土地・地上権WGを6月下旬目途に開催する。

第2回土地・地上権WGにおいては、非償却資産の評価方法についての論点について検討するとともに、SA・PAの現状についてヒアリングを実施する。

第3回土地・地上権WGにおいては非償却資産の評価方法について取りまとめを行う。

なお、SA・PA資産の評価方法については、今後、公団等の作業状況に応じてWGでも検討を行う。

以 上